

令和7年度 学生FD CHAmiT 学部で対応可能な意見に対する報告書

学生FD CHAmiT（令和7年9月14日(日)開催）後に改善した意見

学生からの意見（学部・学科の問題点）	改善内容
3 授業評価アンケートの存在について。アンケート回収の方法は適切なのか。アンケート回収率をあげるためにどうすればいいのか。アンケート項目（質問内容）はこれでいいのか。アンケートはどのような意義をもつのか。アンケート回答者側として、それにどのように向き合えばいいのか。	授業評価アンケートの意義や回答方法について学生にわかりやすく周知するため、実施案内の内容や周知方法の見直しに着手した。あわせて、回収率向上に向け、実施時期、回答しやすい案内方法等について、検討を進めている。
4 ずっと一方向の授業だったので、学生間同士での意見交換（グループワーク）などがあればよかった。	対面授業における学びの充実を図るため、授業評価アンケート等を通じて学生の意見を授業担当者へ共有し、授業内容に支障のない範囲で、授業方法に関する情報をシラバス等でより明確に示すよう働きかけを行っている。